



九鳥巣

足近小学校だより

令和5年9月22日

足近小学校の教育目標

なかよく かしくく たくましく
一気付き、考え、行動できる子

羽島市危機管理課による起震車体験(防災教育)

今年は、大正12年に発生した関東大震災から100年の節目の年です。発生した9月1日が「防災の日」と定められています。

本校でも命を守る訓練を8日に行い、地震の時の避難の仕方や火災発生時の初期消火について学びました。13日には羽島市危機管理課による起震車体験を中学年以上の学年で行いました。4年生は総合的な学習の時間のテーマを防災とし、年間を通じて学んでいます。こうした体験や学びから防災意識の向上が図られることを期待しています。ご家庭でも、お子さんと防災について考える機会としていただければと思います。



5年生ふじはしでの宿泊学習

5年生が揖斐川町のふじはし星の家と生命の水と森の学習センターで、9月20日～21日の間、宿泊学習を行いました。この宿泊学習は「緑の募金」を活用しています。

子供たちはしおりを見て、次の行動や係の仕事を確認し、時間前に集合するなど、自立した姿が見られました。丸太切り体験や火起こし体験、かまどでご飯を炊く体験などを通して、仲間と協力してよりよい活動を創り上げたり、マイ箸作りに一人で黙々と取り組んだりしました。5年生保護者の皆様、ご協力をありがとうございました。



第2回学校運営協議会を開催!

第2回学校運営協議会を9月14日午前に行いました。第2回目の会議は、今年度の活動の中間報告という位置づけでした。委員の皆様には、子供たちの授業を参観していただき、意見を交流しました。

会議では、羽島中学校区「絆会議」の報告、羽島市コミュニティ・スクール推進協議会の内容報告、150周年記念事業について話し合いました。後日、ホームページに議事録を公開しますので、ご覧ください。